



昨年の大島・
子ども体験塾の
様子だりん♪
詳しくは4ページ
を見てね!



今年の夏は自然体験!!

平成30年度 羽村市・第九消防方面合同総合水防訓練

水防体制の強化や水害に対する防災意識の向上を図るため、水防訓練を行います。

今年度は「より実用的な訓練を」という考えのもと、展示・体験コーナーに加え住民参加型の訓練も行います。

平成27年9月に鬼怒川の氾濫により大きな被害が発生したことは記憶に新しいところです。平成28年には国による洪水浸水想定区域の見直しが行われました。いざという時に必要な水防知識を習得するためにも、ぜひ訓練に参加してください。

日時 6月17日(日)午前9時30分～11時30分

■対象地区・訓練会場

対象地区	訓練会場	住所
宮地町内会・ 間坂第一町内会地区	宮の下運動公園	羽加美 4-875 先
上水通り町内会・ 東第一町内会・ 東第二町内会地区	上水グラウンド	玉川 2-8-18
清流町内会地区	清流地区 備蓄倉庫	羽 741-37
田ノ上第一町内会・ 奈賀一町内会地区	羽村第一 中学校校庭	羽中 3-6-33

内容

- ①積み土のう工法
- ②大型土のう工法
- ③マンホール噴出防止工法 (住民参加型)

洪水浸水想定区域 (想定最大規模) とは

多摩川流域に48時間で総雨量588mmの大雨が降った場合に多摩川が氾濫することが想定される区域です。



羽村市消防団第六分団車庫のシャッターデザインが変わりました!

羽村市消防団には、6つの分団があり、地域住民の生活を守るために活動しています。今回、第六分団(小作台5丁目)の消防団車庫シャッターのデザイン制作を羽村第一中学校美術部の皆さんに依頼し、その中から選ばれたデザインをシャッターに描きました。赤い火を青い水が消していく様子を、たくさんの色を重ねて表現しています。



問合せ 防災安全課防災係 ☎ 207



収蔵品ファイル

その62

シリーズ いれもの⑮

いけすばこ
「生簀箱」

友釣りに使うおとりのアユを入れておく生簀で「おとり箱」とも呼ばれます。川に浸しておくことで、側面の穴から中へ新鮮な水を絶えず行き渡らせてアユの活きの良さを保ち、釣り場を移動する際は持ち運ぶこともできます。

友釣りはアユの縄張り意識の強さを利用し、釣針におとりの生きたアユを付けて泳がせ、侵入者を攻撃するためにおびき寄せられたアユを釣るという漁法です。

問合せ 羽村市郷土博物館 ☎ 558-2561



▲友釣りに使う生簀箱



市公式サイト



市公式PRサイト



Twitter



Facebook



YouTube

